

馬車のおき

丸十九里の海の子は

これほどよろいに感動といる

知事さんとは多くするもの

海水を好むにはかかると

その手にとりて

いよいよ台詞で作物がわかれてしる

茶色にうつてしる

水はたかき青々としる

そのおき木いりまふりおいし

海水の塩分がとれ

そのおき木いりまふりおいし

それ甘い

それとも環礁の技能は

四年かかると

それでは天麦

植物の育つたのを見れば

あいにそくと勝負は

けずかし

植物のついで

並で守る

始力心なる

私も 子ゆに云とは やつて行くこと

最小限 夜十一時おわて 朝五時にあきる

今日で三日目

一ヶ月 三ヶ月とるれば 結果は出る

おまけ 不手巻本誌

青々としにわきまは 始力心なること

手書きの 本誌に手書きの付 いろいろある

私の肝心なところ かんばれ

2025  
1/30